

令和7年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議  
＜全体会議（第12回定例会）議事録＞

日時：2026年（令和8年）2月3日（火）19：00～21：15

場所：湘南大庭市民センター 2階 第1談話室

出席者：12名 別添出席者名簿のとおり

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、田嶋主幹、近藤、劔

1 2月14日の大庭小学校、3月19日の滝の沢小学校で開催されるかるた企画  
について（審議）

（大庭小学校企画について）

2月14日に大庭小学校でふるさとかるたのイベントを企画しており、習得度に  
合わせて認定証を配布することを考えている。認定書の素案を作成するので下段に  
湘南大庭地区郷土づくり推進会議の名前を入れさせてもらえないか。

郷土づくり推進会議には認定証のデータをお渡しするので、電子データの保管を  
お願いしたい。郷土づくり推進会議の予算は不要。

（滝の沢小学校企画について）

3月19日に滝の沢市民の家でジャンボかるた大会を開催する予定となっており、  
チラシをすぐーるで配信した。

（桃井委員）

大庭については歴史背景が鎌倉時代なのでランク名を鎌倉時代に合わせてはいか  
がか。

→（綾部氏）鎌倉時代のランク名も検討したが、子どもたちが学ぶということ考  
えた結果、より分かりやすいように現状のランクにした。

（前川委員）

湘南大庭ふるさとかるたについては、350以上の応募作品から選定したが、学校  
区によって多く選定されている場合があり、地区によって温度差があるかもしれな  
い。

→（綾部氏）地区として区切るのではなく、地区内でも自分の知らない良いところが  
まだあるということを指導していく必要がある。

（前川委員）かるたの句を覚えるだけではなく、実際にかるたが描かれている場所  
に訪れてもらうなどの案はいかがか。

→（綾部氏）ウォークラリーなどのイベントも今後も検討していきたい。

（道上委員）

将軍になった後に将軍の中でもランクを設けてるような仕組みや家紋をデザイン  
したカラフルな色のシールを配布すると良いのではないか

→（綾部氏）家紋のシールを配布するなど子どもたちがわくわくする仕組みを検討し  
たい。

（波多野副議長）

認定をどうやって行うかなどの詳細については今後詰めていく必要があるがかる  
た部会で前向きに検討していきたい。電子データの管理については事務局で管理して

ほしい。

(事務局)

ふじキュンについては、現在公開されているものについては利用可能(加工することとは不可)。大庭城に関係するなど新しいデザインを依頼する場合には1イラスト3,000円で作成できるので、イラスト案をみなさんで考えていただければ。

## 2 全体での進捗確認・審議事項

### (1) たよりの発行について(審議)〈資料1〉

たよりの26号については、各部会から原稿記事の提出が確認できなかったため発行は見合わせたい。代わりに全体集会の振り返りとして地域回覧 Vol.7を発行する案を進めたいと考えている。万が一たよりの記事として共有していた場合は指摘してほしい。

地域回覧 Vol.7については、3月9日までが原稿の締め切りとなるので、次回定例会までにメールでのやり取りで決定していきたいと思う。

### (2) 提言内容について(審議)

現状提言については、中村委員と荒井委員からのメールになるが、他の部会からも準備が整えば地域回覧 Vol.8として方向性の掲載と来期への参考として発行するのがよいのではと考える。

### (3) 来期へのメッセージについて(提起)〈資料8〉

荒井委員、中村委員以外の内容があれば、次回の定例会前1週間前までに共有してほしい。

資料8についても確認してもらい、ご意見ある方は次回定例会までにメールなどでご意見をいただきたい。

## 3 各部会からの報告・審議事項

### (1) 発信部会(報告)〈資料4〉

(中村委員)発信部会はたよりのことしか報告していないが、動画や SNS の活用について、来年度以降はどうしていくのが課題だと思われる。

→(時津議長) SNS やネット関係にシフトしていかななくてはならない。地域回覧を縮小せざるを得ないため、来期以降の手法については検討していく必要がある。責任者については来期のメンバー次第によって決めていく必要がある。次回定例会までに詰めていきたいと思う

→(荒井)ある程度の方向性は今期中に考えておいたほうが良いのではないかな。

### (2) 距離表示部会(審議)〈資料2〉

(波多野副議長)3月10日号の地域回覧で資料2のチラシを配布予定。資料については修正の余地があるのでご意見をいただければと思う。

(事務局)現状の街区案内板について過去に藤沢市の地図しか表示されておらず、茅ヶ崎市域を補完するために茅ヶ崎市の予算で地図にシール貼っている経緯があることが判明したため、茅ヶ崎市と今回の利活用について協議を行った。イメージ図

も完成したことから利活用についての案内を近隣自治会長へ行う。

(荒井委員)

今回のイベントを実施するにあたり、二次元コードを用いて、アンケートを取ったほうがよいのではないかと。

→アンケートについては取得する予定。

(中村委員) タイトルについて「距離表示板はご存じですか？」などから始まったほうが良いのではないかと。

(波多野副議長)

図2のイメージどおりに張り付ける予定。場所によって地図が横向きと縦向きになる。湘南大庭市民センターまで右回り、左回り何メートルの表示にする。防災マップを活用するため、避難所は既に図面に含まれている。二次元コードで郷土づくり推進会議の情報を得られるようにする。

### (3) かるた部会(報告)〈資料3〉

(事務局) 防災の役員から依頼があった避難所(防災倉庫)でのかるた保管については、既にかるたについては、小学校に贈呈済であること、災害時にセンターから救援物資届ける際に必要に応じて届けることが可能、保存状態も良くないなどの理由から今回は見送りとした。

(波多野副議長) 増刷については、現状の活用状況や少ない数量は発注する際の単価を考えて今年度は購入しないということで事務局から話が合った。

(事務局) 缶バッチマシーンについては発注をする。業者からは1か月ぐらい納期を見てほしいと言われている。

### (4) 大庭城跡部会(報告)〈資料4〉〈資料5〉

(中村委員) 3月末までに予算を執行したいため、ピブス、のぼり旗などのデザインが身内で作って発注したいと考えている。

来年度については、友の会とのより共同して事業を行う予定。他団体とのスケジュールも考慮して、11月に甲冑着づくり、12月12日にわくわくフェスタを開催する予定となった。

(事務局) 今年の12月で大庭城が市指定史跡になってから5年が経過するため、郷土歴史課なども一緒に盛り上げていきたい。

## 4 事務連絡

### (1) 地域回覧等の見直しについて(報告)〈資料6〉

4月1日から自治会役員の負担軽減のため、全庁的に地域回覧等を見直していく方向になっている。地域回覧や全戸配布を行う場合には、地域にとって有益なものかを判断する必要がある。

### (2) 公募委員選考委員について(審議)〈資料7〉

選考組織については、過去同様、市民センター長、保健医療財団理事長、自治会連合、社会福祉協議会、生活環境協議会、防災協議会、防犯協会、交通安全対策協議会、青少年育成協力会のそれぞれの団体の会長に依頼することになった。

(3) 自治会解散について（報告）

藤沢F自治会について、今年度の3月31日をもって解散することになった。

(4) 戸別収集について

令和8年度4月から小糸南自治会、台谷町自治会、表郷町内会で全品目戸別収集の試行が行われる。

令和10年度から市内全域での本格実施を目指している。

資源協力金については、令和9年度は未定、令和10年度から廃止予定。

以 上

【次回】第13回定例会

〔日時〕 令和8年3月3日（火）19：00～21：00

〔会場〕 湘南大庭市民センター 第1談話室